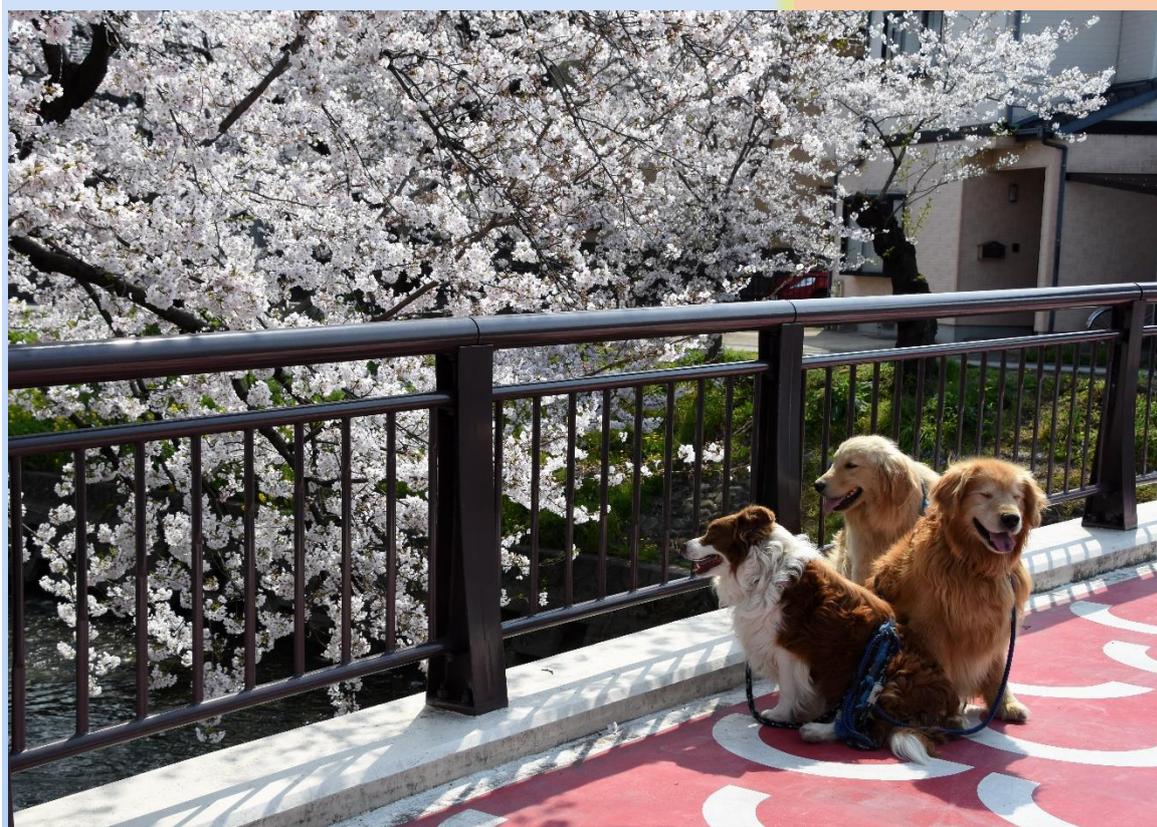


第 115 号

2020(令和 2 年). 6. 10

# 西こじょう会だより



加藤丈志 (16 期 平田)

名古屋市高年大学鯨城会

西こじょう会

名古屋市高年大学鯨城学園



スマホで簡単にアクセスできます“西こじょう会”

## 目次

表紙のことば.....	2
発刊のあいさつ.....	3
2019 年度定期総会 .....	4
創立 30 周年記念事業.....	5
33 期生(新入会員)との顔合せ .....	6
2020 年度西こじょう会 .....	7
総務委員会.....	8
ボランティア委員会.....	8
行事委員会.....	9
広報委員会.....	9
花の木サロン.....	10
ひとこと.....	10
同好会だより.....	11
写真同好会.....	11
カラオケ同好会.....	12
写経同好会.....	12
ドラゴンズ同好会.....	13
健康同好会.....	13
グランドゴルフ同好会.....	14
西こじょうホームページへ.....	15
歴史への散歩2 .....	16、17
麒麟は来なかった.....	18
うら表紙のことば.....	19

### 表紙のことば

16 期 加藤丈志 (平田)

今年のお花見は新型コロナウイルス感染拡大に伴い不要不急の外出自粛で寂しいものになりました。

写真は岩倉の五条川での撮影です。桜は満開にも関わらず人出はちらほらの閑散とした状況でした。

その中でウイルス感染の心配のない3匹のワン一族が一等花見席に陣取り、優雅な花見姿。何ともほのぼのとするシーンに思わずシャッターを押しました。なお撮影に出向いたのは緊急事態宣言発出以前でした。

## 発刊のあいさつ

西こじょう会会長 細川芳則

春の陽気とは裏腹に、新型コロナウイルス感染の対応でお花見の季節である桜もゆっくり見ることが出来なく、楽しい宴会も出来ず淋しい限りです。

それに、国・県から「緊急事態宣言」が出されました。外出自粛を出来る限り止めて家にこもっていることが忍の一字であります。

今年度は創立 30 周年記念式典を行うため、4 月の開催に向けて計画して参りました。また、式典・祝賀会は各関係者や会員の皆様をお迎えして、ローズコートホテルに於いて盛大に創立 30 周年をお祝いして頂こうと思っていました。本当に憎っくき！ 新型コロナ「COVID-19」です。

しかし、この時期だからこそ平生にやれないことを、この機会にぜひ読み物、部屋の模様替え、趣味を生かせることなどに時間を費やすのも良いものですね。

ポジティブな思考で前向きに暮らしていきたいと思います。

緊急事態宣言がいつ解除されるか分かりませんが、解放されたのち西こじょう会の年間計画行事が実行できます。

焦らず、ゆったり構えて計画の遂行を行って参りたいと思いますのでご理解をお願いいたします。

西こじょう会だよりは、年 2 回発行が会則で決まっていますが、この新型コロナウイルス感染が出ている中、発刊は止む無しの声もありました。

皆様には少しでも会の運営を理解して頂ければとの思いで、広報委員会の頑張りで発行することになりました。ご拝読をよろしく願いいたします。

最後に、本当に恐ろしい怖い感染症です。不要不急の外出自粛を守り、やも得ず外出をする場合は「3蜜」を避けることをお願いいたします。



会員の皆様のご協力により、私たちの仲間より感染者が発生しないことを切に希望いたします



## 2019 年度定期総会

毎年4月に開催しています、定期総会ですが、本年度は「西こじょう会創立30周年」という大変大きな節目ということもあり、定期総会・記念式典・祝賀会を合わせて行う準備を進めて参りました。

特に、「30周年記念実行委員会」委員の皆様の大変な努力により、準備は着々と進み、後は開催日を迎えるばかりの段階まで来ていました。

ところがご承知の通り、新型コロナウイルスの猛威に終息の見込みが立たない中で、社会の要請や会員の皆さんの安全を最優先に考慮し、3月23日（月）に開催された第6回実行委員会において「中止」とする事と共に以下を決定しました。

### ◆定期総会議案事項

- ①令和元年度活動報告、②同 決算報告、  
③令和2年度会計予算案、④同 役員・幹事、⑤同 各委員会活動計画案  
以上の議案を書面による一括承認とする。

### ◆書面回答結果

会員数 144 名（4月1日時点）

（回答期限 4月28日）

①	承認する	106票	
②	承認しない	0票	
③	棄権	0票	
④	返信なし	38票	
	合計	144票	令和2年度会員数

◆以上により全議案は承認されました。



# 西こじょう会創立30周年記念事業を終えて

30周年記念行事実行委員長 細川芳則

最初に、西こじょう会の10年に一度の大イベントである30周年記念式典・祝賀会が中止となり誠に残念であります。

昨年の役員会で、記念行事をどのような企画で行うか議論いたしました。その結果、会員から委員の出来る方を公募して役員と合同で準備委員会を立ち上げました。

※時系列にて要旨を記します。

H31.1	第1回準備委員会	4名（一江義光様、長谷川光男様、黒岩利次様、岩尾秀樹様）の公募者様と役員顔合わせ会。
H31.3	第2回準備委員会	開催日・場所の提案を審議し承認。組織を4係（式典・懇親会・記念誌・記念品）にて運営。責任者は役員各委員長。
H31.4	第3回準備委員会	予算編成をする。4係の予算を計上。
R01.5	第4回準備委員会	準備委員会から「実行委員会」に移行。4係の企画提案の報告。
R01.7	第1回実行委員会	定時総会を午前。式典・祝賀会を午後に運営設定。 会場配置図・レセプション内容・記念誌寄稿集め等の検討。
R01.9	第2回実行委員会	記念品の候補を模索する。各委員が候補を次回提案。功労者表彰5名の承認。
R01.11	第3回実行委員会	レセプション演者（牛島様、水井様）の演目発表。 西こじょう会コーラス合唱団の練習経過の発表
R02.1	第4回実行委員会	舟橋徳次郎様（故人）より寄付金を授与。記念品を再検討。 予算組み再考。式典・総会の案内書（レリーフ）を提案・承認。
R02.2	第5回実行委員会	各委員の役割分担を決める。記念誌カラーサンプル提案承認。
R02.3	第6回実行委員会	記念品を決定。ローズコートホテル下見・経費打合せ 新型コロナウイルス感染拡大のため対応策を協議。中止決定。

ここに実行委員会の活動報告をいたします。

※功労者表彰は以下の基準にて5名様を対象になりました。



令和2年4月1日現在の会員で、5年以上西こじょう会に在籍し、この間に会長の重責を全うし、その後も現在まで相談役として会の発展に努力している方。  
また、20周年記念式典に於いて功労者表彰を受けなかった方。

<b>おめでとうございます</b>	長谷川光男様 （13年 18期 天神山2）
黒岩利次様 （10年 21期 菊井2）	陸浦幹雄様 （8年 23期 山田東2）
小岩孝志様 （6年 25期 名塚1）	岩尾秀樹様 （5年 26期 名塚3）

※舟橋徳次郎様（故人、8期・山田東3）には、多大な寄付金を授与して頂いたお礼に感謝状と記念品を贈呈いたしました。ありがとうございました。

※実行委員会の皆様には、ご多忙にも関わらず会の運営をして頂いたことに、感謝とお礼を申し上げます。ご苦勞様でした。



### 33期生（新入会員）との顔合わせ

会長 細川芳則

新型コロナウイルスの感染の拡大を受けてる中、3月28日（土）の午前10時より喫茶店「たまり場」で顔合わせをいたしました。こんな大変な時期に、入会して頂いたことにお礼と感謝を申し上げます。

西こじょう会に入るに当たって、鯨城学園ではクラスの人、クラブの人はある程度の顔は分かっていますが、他の学科の人は誰かが分かっているのが実情だと思います。最初に仲間である同期生の方を是非知って頂きたいと顔合せをして頂きました。感染症で参加が少なかったのは仕方ありませんでした。

参加者は、犬飼孝二さん（名塚1）、佐橋富久子さん（天神山1）、早川よしゑ（名塚5）の3名でした。

西こじょう会の活動状況を案内して、意見交換が出来たことは良かったと思えました。今後、8名の方は各委員会のメンバーとして加わって頂き、委員長のもとで委員として活動をお願いいたしました。（別紙の委員名簿）

参加出来なかった他の方も、今後は各委員長の連絡にて活動を積極的に行って頂きたいものです。

なお、新型コロナウイルス感染の防止のため、この顔合わせにて今年度の新人歓迎会とさせていただきますので、会員皆様よろしくお願ひいたします。

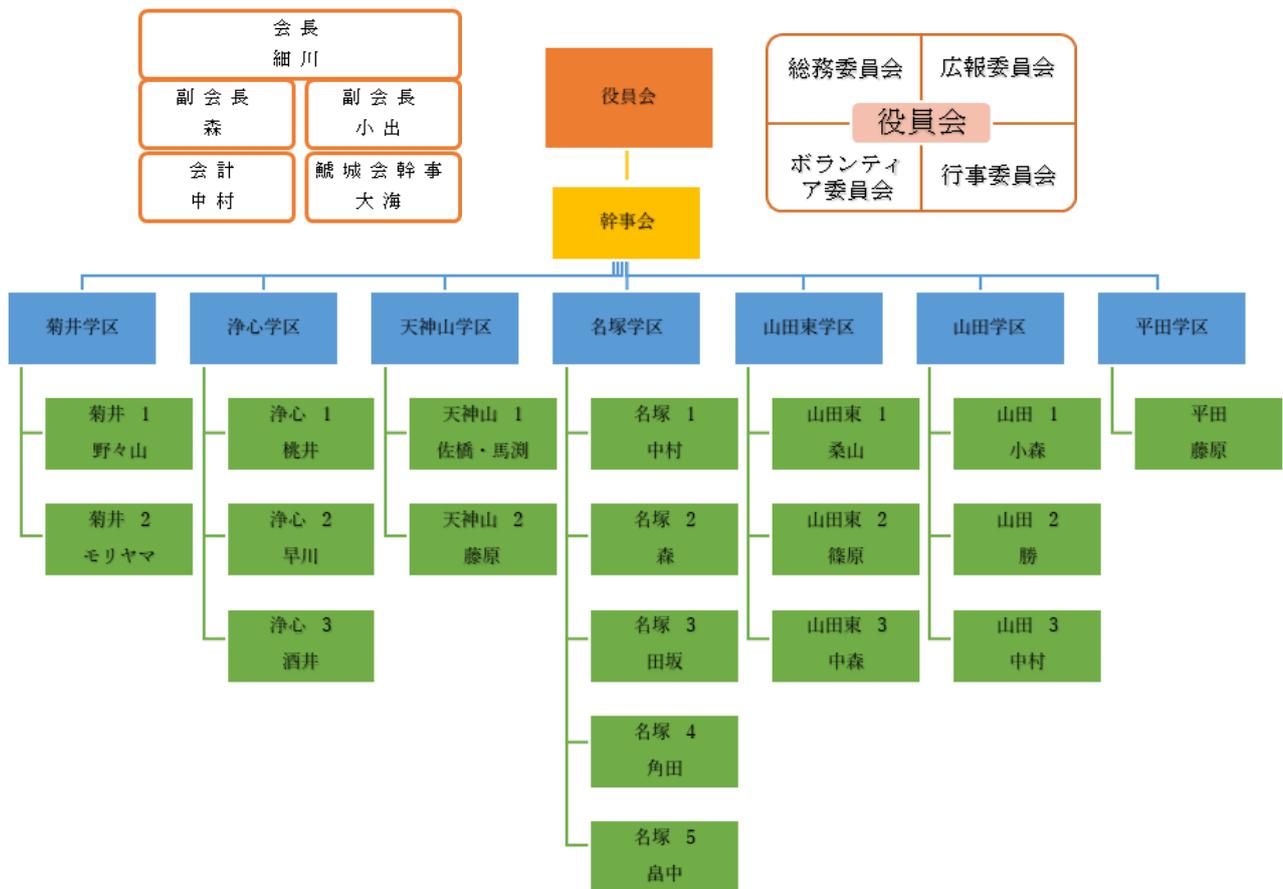


#### 8名の33期生が入会（敬称略）

氏名	ブロック
石川 泰	名塚2
犬飼 孝二	名塚1
伊藤 基	菊井1
佐橋 富久子	天神山1

氏名	ブロック
早川 よしゑ	名塚5
馬場 まつ子	菊井2
馬淵 れい子	天神山1
山元 好子	菊井2

# 西こじょう会



役職名	氏名	期	ブロック	備考
会 長	細川 芳則	30	名塚 2	鯨城会代議員
副 会 長	森 富貴子	29	名塚 4	花の木サロン担当
副 会 長	小出 晴子	30	平田	
総務委員長	河口 憲司	32	菊井 2	
副委員長	小出 晴子	30	平田	書記担当
広報委員長	桃井 俊明	32	浄心 1	
副委員長	勝 シズ子	30	山田 2	
ボランティア委員長	角田 正人	30	名塚 4	
副委員長	吉田 匡伸	32	山田 3	
行事委員長	森山 幸治	30	菊井 2	
副委員長	小森 美登里	30	山田 1	
会計 (正)	中村 美智恵	32	山田 3	
会計 (副)	藤原 宏子	30	天神山 2	
鯨城会幹事	大海 之子	30	名塚 1	

## 総務委員会

総務委員長 河口憲司

総務委員会は、名称の通り、西こじょう会の運営や活動全般が、円滑に楽しく行われるよう、「縁の下の力持ち」の役割を果たし、日頃は、役員・幹事の皆さんから少しでも頼られる存在になりたいと思います。

会員全員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

☆令和2年度の具体的な活動計画☆



- ◆原則として毎月1回開催される「役員会・幹事会」での報告・決定事項を幹事さんを通じて速やかに全会員の皆さんにお伝えします。
- ◆「学区相談役会議」「同好会代表者会議」「学区校友会」を積極的に開催します。
- ◆鯉城学園在校生に対する「西こじょう会」への入会を促進します。

## ボランティア委員会

### ボランティア活動 行事いろいろ

ボランティア委員長 角田正人

本年度より、ボランティア委員長を務めさせて頂く事に成りました。どうぞ、宜しくお願い致します。

○鯉城学園関係企画行事

- ◆鶴舞公園の清掃 ◆堀川堤の清掃 ◆庄内緑地公園の清掃
- ◆地域ミーティングほか各種会議の出席



○行政関係企画行事

- ◆西区社会福祉協議会企画  
区民祭り・ボランティアまつりの参加
- ◆春・秋2回の「心の絆創膏」配布キャンペーンの参加
- ◆赤い羽根共同募金への協力・ボランティア保険加入の斡旋
- ◆名古屋ウィメンズマラソンの沿道整理 他、



会員の皆様には、都度、行事案内をさせて頂きますので、多数の方々がご参加されます事をお願い致します。

## 行事委員会

### 令和2年度行事について

行事委員長 森山幸治

西こじょう会会員の皆様、お元気でお過ごしですか。

新型コロナウイルスの感染拡大が収まらず大変ですが、頑張って戦って行きましょう。

私ども行事委員会も、5月度の「工場見学」、6月度の「音楽鑑賞会」、これらがことごとく中止に追い込まれ、今後も予定がたたない状態です。

計画はそのままに、出来るところを開催し普段のリズムで行っていきたいものです。

年始に参加会員35名にて開催されました「新年懇親会」、2月には市政トークと花の木サロンの共催としての行事を行いました。その後の行事はすべて中止せざるを得ない有様で今はただ耐えています。

10月、11月には大きな行事が控えています。

皆様方と一緒に行事の開催が出来る日が一日も早く来ることを願っております。

## 広報委員会

広報委員長 桃井俊明

毎年6月、12月の年2回発行しています「西こじょう会だより」に寄稿して頂きありがとうございます。

紙面作成の都合上締切日に未到着の原稿の掲載は次号以降とさせて頂くことになります。

会員の皆様からの【随筆、短歌、俳句、川柳、趣味の写真、書画、など】寄稿は**随時募集**しています。

；随筆はA4用紙1ページ以内（400字～800字、挿入写真がある場合は写真dataと一緒にお送りください）。随筆等はシリーズでの投稿も歓迎です。紙面は原則〈MS明朝 12P〉で編集しますが、手書き原稿でも構いません。

「西こじょう会だより」に対するご意見の他、「会」そのものに対するものでも結構ですので投稿をお待ちしています。

広報委員会では会員の皆様と一緒に紙面を作っていきたいと思えます。

## 花の木サロン

担当 副会長 森 富貴子

今年度はコロナウイルス対策・県および国の緊急事態宣言にて天神山福祉会館が休館などで、5月の“介護保険を知ろうと認知症を理解しよう”を市社会福祉協議会社会福祉士の中道槇子様に依頼“6月楽しく体を動かそう”福祉レクリエーションワーカー長縄紀美子様に依頼7月には“作品展に向け手芸を”西こじょう会会員田坂和子様&田口葉子様にそれぞれお願いをしておりましたが中止となりました。

5月の役員会・幹事会、6月の幹事会も中止にて案内もできずやむなく7月も中止の判断をしました。

8月は作品展に向け手芸を予定しております。コロナ対策を見ながらやっていきたいと思えます。その節はどうぞよろしくお願ひします。

皆様、3密を避け健康にくれぐれもお気を付け始めましたら元気でお会いしましょう。

## ひとこと

天神山1 佐橋富久子 (33期福祉・社会研究)

この度、西こじょう会に入会させて頂くことになりました。どうぞ宜しくお願ひ致します。

2月21日、共通講座終了5分前に突然森副学長より卒業式の挨拶があり、「卒業証書は家に送るから、教室の棚は全部片付けて、今から学園は閉鎖します。」との言葉!!

卒業後の打上会、謝恩会、一泊旅行、クラブのお別れ会、全部キャンセル!!  
私の開校しているダンス教室の自粛、ボランティアで訪問している介護施設「ほほえみ」での“コグニダンス”の自粛、アッと云う間に手帳が真っ白になっていきました。

4月に入り、西こじょう会よりカラー印刷の立派な「創立30周年記念雑誌」が素敵な記念品と一緒に届きました。

先輩の方達の苦勞と努力で立派な歩みがある事を熟読させて頂き、頭が下がる思いです。“感謝!感謝!です。”微力ですが先輩たちに教えて頂きながら、楽しい西こじょう会を継続して行きたいと思ひます。

又コロナが終息したら、34期の方達にもアプローチを心掛けたいと存じます。

# 同好会だより

\*\*\*\*\*

西こじょう会の同好会への参加は非会員の方も参加できますので、ご家族、知人を誘ってご参加ください。



## グランドゴルフ同好会

今年は年初から新型コロナウイルスに振り回され本来なら桜見物でゆっくり楽しめる時期が、スポーツを初めイベントの中止、学校の一斉休校と生活環境が一変してしまいました。テレビでは各局が新型コロナ関係のニュースでストレスが溜まる日々です。皆さんには健康には充分気を付け、普通の日常生活に戻ることができることを願うものです。

グランドゴルフは気軽にできるスポーツです。80代の方も多くプレーされています。体を動かし元気にプレーし、仲間とおしゃべりすることは体にも心の健康にもプラスになっています。

33期生の新入会員の皆様の入会をお待ちしています

一度庄内緑地に見物に来てください。



### ◆令和元年度成績

☆皆勤賞 (年間プレー日 22日)	戸田まき子・吉永忠弘
☆最優秀成績賞	1位ハンディ 12 吉永忠弘
	2位ハンディ 11 近藤信雄
	3位ハンディ 9 末田弘子
☆ベストスコア	29点 (4月) 吉永忠弘

★活動予定日： 毎週第1・2・3水曜日 AM9時20分～ 庄内緑地公園  
世話役代表 30期 松野正実 (菊井1) 電話 551-0960  
副代表 23期 吉永忠弘 (山田1) 電話 502-7644



令和元年6月19日  
庄内緑地

## 写真同好会

18期 柴田茂一

本年4月より世話人として同好会の活動に携わって行くことになり前任者からの引継ぎ等を行う前にコロナウイルスが発生し2月以降同好会の例会が開催出来ない状態になっております。

私としては同好会の部員の皆様のご協力を得て本年度の活動を実行して行きたいと考えておりますが、部員の皆様方と打ち合わせが出来る日が待ち遠しいかぎりです。

私共写真を趣味にする者としてはカメラを持って屋外の被写体を探し撮影し作品とすることが目的であります、ただいまの時点で不要不急の外出自粛ムードとなっており困惑しております。

3月、4月、5月、は写真撮影のベストシーズンですが気ままに出かける事もかなわず残念至極



しかし5～6月には庄内緑地の花菖蒲が見頃を迎えますので人出の少ない時間帯＝早朝に出かけてみようかなとも思っていますが早くコロナ騒動が終息し自由に散策出来る日が来ることを願っています。



## 西雀友会同好会

麻雀は人間の頭脳と目と耳と手とそして運も使って、世界中で親しまれているテーブルゲームです。

昨今 男性ばかりではなく女性の参加も増加されて大いに楽しまれています。

《体力・知力・気力》を若く保ちましょう!

西雀友会の  
標語です

新型コロナウイルスによって皆様の健康と命を守るために開催する事が出来ませんでした。いつまでこの状態が続くのか計り知れないですが、一日も早い終息を願っています。

そして笑顔で皆様とお会い出来る日を楽しみにしています。。

日 時： 毎月 第1・第3 金曜日 11時～16時

場 所： 麻雀 琥珀（こはく） 中村区名駅4丁目10の2琥珀ビル3階  
電話 052-561-2911

参加費：1,100円（会場費/毎回）



興味のある方は是非ご連絡ください

世  
話  
人

27期 塚田加代子（天神山）

☎ 090-7027-7344

29期 河村 康子（天神山）

☎ 090-9220-7234

## カラオケ同好会

桜の満開も今年は早く、本来なら一番楽しく家族、友人と桜見物をしながらゆっくり、のんびり出来る時期ですが、新型コロナウイルスの感染拡大でイベントの中止、スポーツ競技の延期、学校の一斉休校等で世の中が一変してしまいました。

一日も早く普通の生活が出来ることを願うものです。

カラオケ同好会も2月から中止を決め再会を心待ちしています。

カラオケの良さは、日頃大きな声で唄う機会の少ないシニア世代にはストレス解消にもなり、認知症予防にもなると思い活動しています。

33期生の新人会員の皆さんの入会をお待ちしています。

「元気に楽しく」をモットーに今年も大いに唄って頑張りましょう。

### 活動 日程 場所

- 1班 毎週第2月曜日 13:00~16:00 まねき猫今池店  
2班 毎週第4月曜日 13:30~16:30 カラオケ館錦本店



世話人 21期 別府輝年（菊井2） ☎ 571-6627  
26期 岩田幸造（山田1） ☎ 502-7116

## 写経同好会

写経とはお釈迦様の教えです

コロナウイルス感染症による自宅待機や不要不急の外出禁止でいろいろな行事が中止されて心身ともにお疲れの事と思います。



皆さんも日々頑張っていることと存じますが、私ども同好会では「般若心経」の一字一字を心こめて写経することを続けています。

ご入会を希望の方は天神山福社会館  
2階におでかけ下さい。お待ちしております。

日時 毎月第3水曜日 10時~12時  
場所 天神山福社会館2階  
入会、会費 無料



世話人 15期 安藤弘子 ☎ 532-5337

## ドラゴンズ同好会

### 誰かさんの切なる想い

今年のドラゴンズはセ・リーグを制し、ソフトバンクを倒して、日本一を獲得するのだ・  
・・・・・人は夢のまた夢とか、大言壮語だと言うけど、言いたいものには言わせておけ、  
今年のドラゴンズはちょっと違いますぞ、なぜなら与田監督も2年目でドラゴンズの操縦術  
には馴れて来ましたし、ドラフトでは予想以上の人材を獲得し、投手力は目を見張る程の底  
上げがあり、その上外人の補強が成功し安心感が増しました。

打力とは言いますと、どこからも点がとれる様です。(大もの打ちはちょっと気がかりでは  
ありますが)

守備力には不安なところはありません(捕手の相手打者とのかけ引きにはちょっと)、  
投・攻・走・守、全てに於いて万全に近いドラゴンズに仕上がりに、決して他球団に劣るも  
のではありません。あとはコーチ陣の頑張りのみです。

“さあ〜て行くぞ●” そんな時コロナの感染拡大に遭遇。3密(密集・密接・密封)は避け  
よ、とかクラスターとか、ロックダウン、パンデミック、といった訳の解らない言葉が飛びか  
い、いつになったら試合が始まるのか、全く全てが分かりません。

今年の観戦試合は(7試合プラススイートルーム2試合計9試合)を計画しておりました。  
新聞紙上に於いても5月中の開幕は断念、最大125試合かという、無責任というか、当て  
推量と言うか・・・・・

もう一体どうなっているのか全く困っている現状です。

今年こそドラゴンズの優勝を信じていたのになあ〜もう不運としか言いようがない。

これじゃあ腰砕けだよなあ〜

全てコロナの感染拡大のせいで早く終息  
を願うばかり●

うらめしきコロナ、コロナに負けるな●

世話人	黒岩利次	21期(菊井2)	551-4817
	大口廣司	20期(名塚2)	531-6621
	山羽好文	23期(山田2)	501-2220

## 健康同好会

23期 木全二三代

今年度も4月より昨年に引き続き三上先生にお願いし教室を始める予定でしたが、新型  
コロナウィルスの為、4月、5月とお休みが続いております。  
早くても6月からできればと思っています。

健康維持の為少しでも体を動かして、「一生歩けるように●」を  
目的に多くの人参加をお待ちしています。



◇日時 第4土曜日 11時~12時  
◇会費 1,000円(今期のみ)

# 西こじょう会 ホームページ

鯨城会 16 区のホームページ（HP）内に西区＝「西こじょう会」＝のHPがあります。



西区 クリック  
西こじょう会



西こじょう会  
トップ画面



QR コードをスマホで読み込めば西こじょう会のホームページ URL <https://kojyokai.net/nishi/> が表示されますのでクリックしてください。

## 《内容》

- ◇ お知らせ 会員各位への案内 他
- ◇ スケジュール 各種行事等の開催予定
- ◇ 概要 鯨城会の統一フォーマットで作成
- ◇ 資料 年間活動計画、記録 他
- ◇ 区会誌 「西こじょうだより」「かわら版」等発行誌



HP 更新日 原則 第1・第3月曜日（2回/月）  
 会員に“お知らせ”したい内容のご希望がありましたらご連絡ください。  
 例：同好会の活動予定、活動記録など

## 歴史への散歩 2

18期 長谷川光男（天神山 2）

### —— 枇杷島青果市場のルーツを探る ——

2018.9月発行の第110号にて「歴史への散歩」として美濃路・枇杷島橋・師長伝説などを寄稿しましたが、そのパート2として枇杷島青果市場のルーツを取り上げました。

◆現在、枇杷島スポーツセンターのある場所に名古屋市中央卸売市場枇杷島市場があったことは西区の古くから在住の方々にご存知のことと思います。

昭和58年（1983年）に北部市場の開場（豊山町）により枇杷島青果市場が閉鎖され、跡地が市営住宅、スポーツセンター、公園に変わり近隣の人々のスポーツや憩いの場となっております。

では、西区上更通に所在した枇杷島市場はいつから開場したのか？  
1955年（昭和30年）1月に開設された。現在跡地の公園内に記念碑が建っている。



記念碑の説明分は下記の通り。  
(原文のまま記載)



記念碑の下部部分はセリの状況

### 名古屋市中央卸売市場 枇杷島市場跡地

名古屋市中央卸売市場 枇杷島市場は、慶長年間に始まる西春日井郡枇杷島町の青物市場を継承する、名古屋圏の青果物の物流拠点としてこの地に、昭和30年1月に開場しました。

開場当初の敷地面積は30,458㎡、建物延べ面積6,588㎡青果取扱高14万トン、取扱金額36億円でした。その後、高度経済成長に伴い、昭和50年代には取扱金額も800億円を超え、また生鮮食料品の流通事情の変化に伴い、卸売場や駐車場などを増築してきましたが、当市場が狭隘化してきた為、昭和58年3月に西春日井郡豊山町の北部市場に移転しました。

◆それでは、昭和30年開設以前の青果市場はどんな形態か少し遡ってみる。

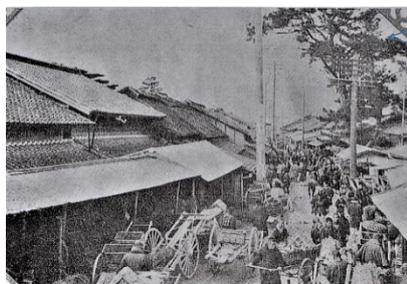
旧藩時代に於いては、尾張藩領内の問屋市場業者は独り西枇杷島市場に限られていた。明治維新後自由競争となり当時橋東にも最初二戸開業したが、その後追々増加し、十数戸に及んだ。業務も追々活発になり対岸西枇杷島と拮抗してきた。

太平洋戦争勃発するや青果物は統制され、業者は何れも廃業の止むなきに至ったが、終戦後は統制も解除され以前にも増して活況を呈し、東枇杷島市場だけで年間約3億円の取引があったと言う、その為橋西の市場と共に本邦有数の市場に数えられていた。

そして昭和30年に中央卸売市場枇杷島市場として併合をして幕を閉じた。  
会員の中には早朝から青果問屋の賑わいを記憶された方もいらっしゃると思うが、如何？  
(資料文献： 松本百三郎著 枇杷島町史)

## 明治末期の枇杷島市場

(写真 4 枚提供： 清須市教育委員会)



西枇杷島側  
(枇杷島小橋たもとより西を見る)

西枇杷島側  
(国鉄ガードより東を見る)



西枇杷島側と東枇杷島側を結んだ琵琶島大橋 (東枇杷島側から中島を見る)

東枇杷島側  
(枇杷島大橋たもとより東を見る)



### ◆いよいよ核心のルーツにさかのぼる。



記念館全景

先ず清州市西枇杷島町にある「問屋記念館」を取材する。

右の立て看板に書かれている説明文の抜粋



山田家の先祖の九左衛門は、慶長 19 年 (1614) の大阪冬の陣のおり、徳川家康が当地の庄内川を渡河した際、市兵衛とともにその世話をし功を成し、問屋業を始めたといわれている。

つぎに枇杷島橋の西北にある「にしび夢だいこん」のモニュメントを訪れた。



青物市 (尾張名所図會)

写真の右側にある銅板に記載されている説明文は下記の通り (文章は原文のまま記載)



この地は慶長年間 (1596~1614)、徳川家康の命を受けた市兵衛と九左衛門の二人によって、青物市問屋が開かれたといわれている。その後、問屋は小田井の市、又は枇杷島市場ともいわれ、江戸の千住や大阪の天満と並び、日本三大市場に数えられた。昭和 30 年に移転するまでの約 300 年間、尾張地域の流通経済の中心地として栄えた。

上の絵は江戸時代末期、野口道直や小田切春江らによって編さんされた、尾張名所図會所蔵 森高雅筆によるものである。生き生きとした市場の姿を、今に伝えている。

市場での取引は、荷主と買主の相対売買が原則であった。買主は素人すなわち直接消費者でもよく、これは、他の市場にみられない大きな特色の一つであった。

### ◆結び

色々な資料を調べてみたが、やはり徳川家康が慶長 16 年 (1611 年) 頃、清須市西枇杷島町に開かせた「下小田井の市」がルーツと思う。400 年以上という歴史の重みを痛感した。

## 麒麟は来なかった？

32期 桃井 俊明（浄心1）

西区児玉出身の武将＝丹羽長秀

今年の大河「麒麟がくる」でも登場シーンはゼロかあっても極わずかでしょうか？

地元の出身だったようで、少し紹介させていただきます。

織田信長子飼いの旗本（「那古野普代」といわれる）であり、「本能寺の変」[ここはドラマの最大クライマックスでしょう]後の「清須会議」（長秀役＝小日向文世 2013年 三谷幸喜監督）ではかなり重要な役割を果たし、その後の秀吉が信長の後継者として地位を確立していくなか、織田家の最有力宿老となっていくます。

でもやっぱり地味、華がない感じですよー麒麟を見ることはなかったでしょうー



出生は天分4年（1535年）9月12日（信長より一歳下）、尾張国児玉（西区児玉）信長の信頼感は厚かったのでしょう。

織田家と姻戚関係（妻は信長の姪、嫡男は信長の娘）を結び、信長から「長秀は友であり、兄弟である」といわれるほど。準「連枝衆」の扱いか？

武将としては信長初期の尾張統一、美濃攻め、に功績があり、近江浅井攻めでは秀吉と共に軸として活躍しています。『ドラマでの出番はなさそう』

行政面でも信長の代替わり徳政実施の際の寺社本所領の還付を村井貞勝とともに務め、安土城築城の指揮も任されています。『やはり地味』

浅井、朝倉滅亡後は若狭の支配（惟住姓を賜われる）を任され、賤ヶ岳の合戦後、越前一国と加賀国一部の重要地の支配者になりました。

我々、多くの西区民と同じ、地味ながら、堅実、真面目で篤実な人物であったようで、着実に生きた丹羽五郎左衛門長秀を紹介させていただきました。



児玉3丁目、児玉白山神社に面して建立の『長秀邸跡』の碑

丹羽家（惟住家）のその後 嫡男長重が継ぐが「家中不和」から左遷→関ヶ原後の改易→お家再興、加増を経て最終的には陸奥国二本松 20万石となり幕末まで続きました。

やはり地味ながら誠実の西区民だったようですね





昨今、地下鉄に乗る機会が増えた。自宅と庄内通駅の間には庄内用水(惣兵衛川)があり、鳥見町交差点がある。写真の像は交差点の脇(北側)にあり、「平和の像」となっている。

像の後ろに回ってみると、「庄内学区連絡協議会 平成20年2月吉日」と書かれており、居住学区の先輩達によって設置されていたことが分かった。

連絡協議会とはどんな組織なのかよく分からなかったが、奇しくも私はこの春から一町内を取り纏める役に付くことになり、連絡協議会の一員としても関わってくる事が判ったのである。

この写真からは「平和の像」とは読み取りづらく、撮影技術をもっと上げなくてはと思いつつ、この平和のシンボルを広報し、大切に守っていく役目も担っていくことになる



印刷のことなら

何でもご相談ください

**営業品目**

- 企画デザイン  
会社案内・パンフレット・チラシ・社史・記念誌
- データ処理  
名簿・価格表・マニュアル
- 業務用印刷  
名刺・封筒・はがき
- 自費出版  
自分史・詩集・追悼集・旅行記

**株式会社 カミヤマ**  
総合印刷

<http://www.kamiyama.co.jp>

- 本社  
〒451-0042 名古屋市西区那古野一丁目21番14号  
TEL (052) 565-1118  
FAX (052) 565-1054
- 上名古屋工場  
〒451-0025 名古屋市西区上名古屋三丁目18番1号  
TEL (052) 524-2711  
FAX (052) 740-6612



平和の像 / 犬飼孝二

発行日 2020年6月10日  
発行責任者 細川芳則  
編集責任者 桃井俊明  
広報副委員長 勝 シズ子  
広報委員 森富貴子、早川明慶  
石川 泰、山元好子